



地方創生に何が必要か!?

～大学の役割と地域資源の活用～

内容

講演①

「長浜バイオ大学の軌跡とこれからの展望
～地域（企業）との関わり～」

講師：蔡 晃植 氏
(長浜バイオ大学 学長)

講演②

「西吉野の山奥で実践している
六次産業化とその集客術」

講師：柳澤 佳孝 氏
(株式会社柳澤果樹園 代表取締役)

原田 佑嗣 氏
(株式会社就農・離農コンサルティング 代表取締役/
公認会計士)

地方創生と盛んに言われはじめて数年が経ちます。地方の人口減を食い止め、地方に安定した雇用を生み出し、地域を活性化させるために、今、必要なことは何でしょうか？ 今回のセミナーでは、地域における大学の役割と、地域資源を活用した新しいビジネスの可能性から、「地方創生」を考えていきたいと思います。

日時

2017年5月29日 | 月 | 15:30～17:45

講演会終了後 17:50～ 交流会を開催します。

会場

北ビワコホテルグラツィエ 2F (長浜市港町4-17 JR長浜駅徒歩約7分)

参加費

講演会：無料 交流会：4,000円 (ABBC企業・個人会員/長浜みらい産業プラザ会員)
7,000円 (その他)

講演①



蔡 晃植 氏
長浜バイオ大学 学長

講演要旨

地域及び地域企業の課題は自治体や企業単独で解決していくことは難しく、産官学民が協働していくことが必要となります。中でも知の拠点として大学が担う役割は非常に大きくなってきています。今回の講演では、今春長浜バイオ大学の学長に就任された蔡晃植先生を講師に迎え、世界トップレベルの研究を基盤とした質の高い教育システムを誇る長浜バイオ大学の取り組みや、新しい教育システムによる人材育成等のお話いただき、バイオ大学と地域（地域中小企業）社会の発展や産業振興における役割についてご講演いただきます。

講演②



柳澤 佳孝 氏
株式会社柳澤果樹園
代表取締役



原田 佑嗣 氏
株式会社就農・離農
コンサルティング
代表取締役／
公認会計士

講演要旨

柳澤氏は、奈良県五條市で100年以上続く柿農家の3代目として、約6ヘクタールの柿園を運営し、ドライフルーツやジャムなどの商品開発・販売からカフェと農家民宿の経営など、6次産業化を行う農家です。また、富有柿を東南アジアへ輸出するなど、富有柿の新たな販路開拓も積極的に行い、農業を通じて地域の経済が活性化するように取り組んでいます。今回の講演では、ご自身の経験談を交えて、地域資源を活かした地域活性化についてお話いただきます。また、サポート機関である(株)就農・離農コンサルティング代表取締役原田佑嗣氏もお迎えし、農業経営の実態や法人が新規ビジネスとして農業に取り組む際の心構えなどあわせてお話いただきます。

お問い合わせ・申込み先

一般社団法人バイオビジネス創出研究会 箕浦・宮川
〒526-0829滋賀県長浜市田村町1281-8長浜バイオインキュベーションセンター内
TEL:0749-65-8808 Mail:info@biobiz.jp http://biobiz.jp

FAX:0749-65-8858でお申込みください

参加申込書

申込締切 5/22 (月)

ふりがな 名 前	所属	交流会
	役 職	<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加
ふりがな 名 前	所属	交流会
	役 職	<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加
企業・団体名		
住所（〒 - ）		
TEL	FAX	MAIL

*ご記入いただいた個人情報は、当日イベントの参加の確認、主催者からの各種催し物のご案内などの情報の提供や催し物等に参加いただいた方の調査分析にのみ使用いたします。